



厚生労働省クラスター対策班の支援による新型コロナウイルス感染症患者の発生状況の分析と今後の対策について



ターゲット 3.3

令和2年10月15日

郡山市保健福祉部

保健所地域保健課

担当：佐久間 敦雄

TEL：924-2163

SDGs ターゲット 3.3 「伝染病を根絶するとともに肝炎、水系感染症及びその他の感染症に対処する」

10月12日から15日までの間、厚生労働省クラスター対策班の支援により実施した、新型コロナウイルス感染症患者の発生状況の分析と今後の対策について報告します。

本件については、本日16：30から記者会見を下記のとおり開催します。

記

1 記者会見

- (1) 日時 令和2年10月15日（木）16：30～
- (2) 場所 郡山市役所 特別会議室
- (3) 会見者 市長
- (4) 内容 厚生労働省クラスター対策班の支援による新型コロナウイルス感染症患者の発生状況の分析と今後の対策について

厚生労働省クラスター対策班の支援による新型コロナウイルス感染症患者の
発生状況の分析と今後の対策について（第1報）

令和2年10月15日
郡山市保健所

1 経緯・目的

郡山市においては、令和2年9月から新型コロナウイルス感染症患者が急増し、この間88人の患者を確認した。（10月11日時点）。これらの中には、駅前の飲食店を利用した後感染が確認された患者が多いことから、10月12日から15日までの間、厚生労働省クラスター対策班の支援を受け、郡山市における患者の感染経路を分析することにより、今後の対策に反映させることを目的として、疫学分析を実施した。

2 分析の対象

9月1日から10月11日までに確認された全患者及びこれらに関連が推定された患者総数88人。

3 感染経路の分類と定義

- (1) 駅前：駅前繁華街（駅前一丁目・二丁目、中町、大町一丁目）の飲食店で勤務、あるいは利用し、感染した可能性のあるもの
- (2) 家族：家族内での感染と想定されるもの
- (3) 知人：家族以外の知人との個人単位で濃厚接触で感染した可能性のあるもの
- (4) 職場：職場内での濃厚接触があり感染したと想定されるもの
- (5) 県外：感染の蔓延しつつある地域（県外）への行動歴があり、県外での感染が想定されるもの
- (6) 不明：上記以外

※駅前とその他分類が重複する場合は駅前を優先

4 分析の結果

- (1) 全体像（解析対象患者88人）
 - 発症日を基準としたの流行曲線（別紙のとおり）
 - 性別：男性55人（63%） 女性33人（37%）
 - 年代：男性 20代7人（13%）、30代12人（22%）、40代6人（11%）、50代9人（16%）、60代12人（22%）
女性 20代8人（24%）、30代8人（24%）、40代7人（21%）、50代2人（6%）、60代3人（9%）
 - 感染経路：駅前32人（36%）、家族19人（22%）、知人5人（6%）、職場9人（10%）、県外6人（7%）、感染経路不明は17人（19%）
（再掲）駅前32人及びそこから感染者15人 計47人（53%）

- 推移：9月初期は駅前飲食店の従業員間感染による小さな集団感染
9月上旬から中旬までは、感染経路不明や県外での感染事例が散発
9月下旬から10月初旬は、駅前で感染した患者が多数発生し、その後、駅前で感染した患者から家族、職場への感染が拡大

(2) 駅前で感染した事例（32人）の分析

- ① 感染場所となった飲食店数：7店舗（接待を伴う店舗2店舗、その他5店舗）
- ② 患者5人以上発生した飲食店数：3店舗（接待を伴う店舗1店舗、その他2店舗）
 - 県外で感染した従業員から飲食店内において同僚間で感染拡大した事例
 - 感染した客から、同席者並びに従業員が感染したと考えられる事例
 - 感染していた従業員から利用客に散発的に感染したと考えられる事例

5 厚労省クラスター対策班からの提言について

(1) 保健所が実施する積極的疫学調査に関する提言

- 積極的疫学調査から疫学情報の集約と解析を行い、リスク評価を継続して実施する

(2) 郡山市として講ずべき対策に関する提言

- 駅前繁華街への集団検査を継続し、繁華街の現状の評価を行う
- 駅前以外の繁華街に対しても感染リスクを周知し感染防止と早期探知に努める
- 現段階から医療機関、福祉施設への流入を警戒し、関係各位と密な情報交換を行い迅速な対応がとれるように準備する

6 郡山市における今後の新型コロナ感染症拡大防止策について

(1) 医療機関・福祉施設等への感染拡大の防止

- 郡山医師会と郡山市保健所共催で医療従事者対象の研修会を実施（10月29日）
- 駅前地区に所在する保育施設職員、高齢者施設職員への無料PCR検査拡大

(2) 駅前飲食店への支援策の充実

- 店舗ごとの無料PCR検査を11月末まで継続
- 無料PCR検査で陽性者が確認された店舗に対する再検査機会の提供
- 検査実施店舗名の公表（店舗の希望による）
- 関係団体と連携した感染防止策を推進
- その他、6回の駅前飲食店の検査結果を踏まえて対策を追加

(3) 家庭内や飲食店での感染防止策の徹底

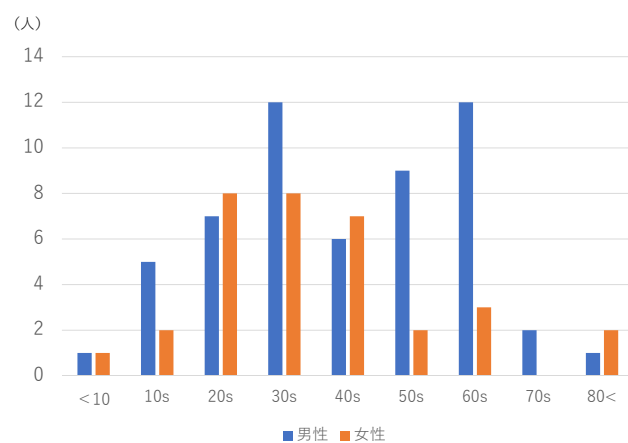
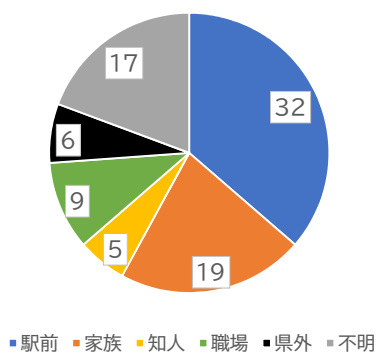
- 日頃の体調確認、体調不良時の早期受診を周知
- 体調不良時には、飲食店等を利用しないことを周知

厚労省クラスター対策班 福島県郡山市調査のまとめ(概略版)

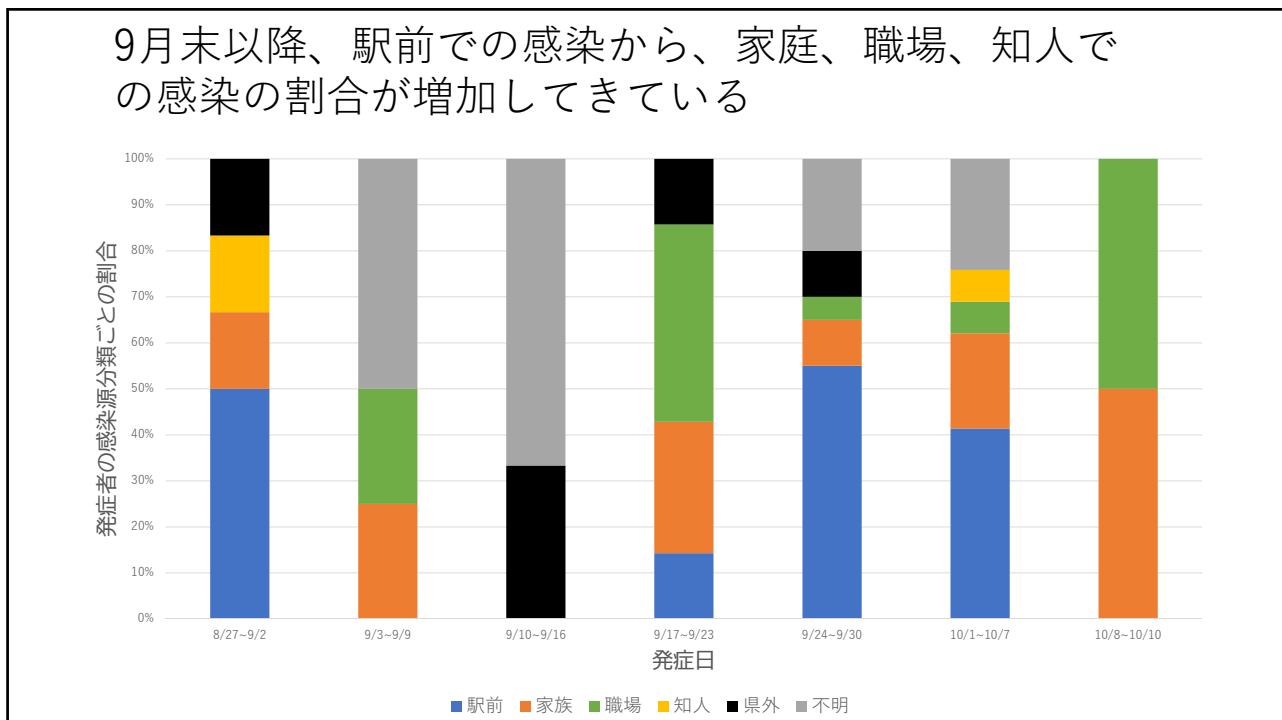
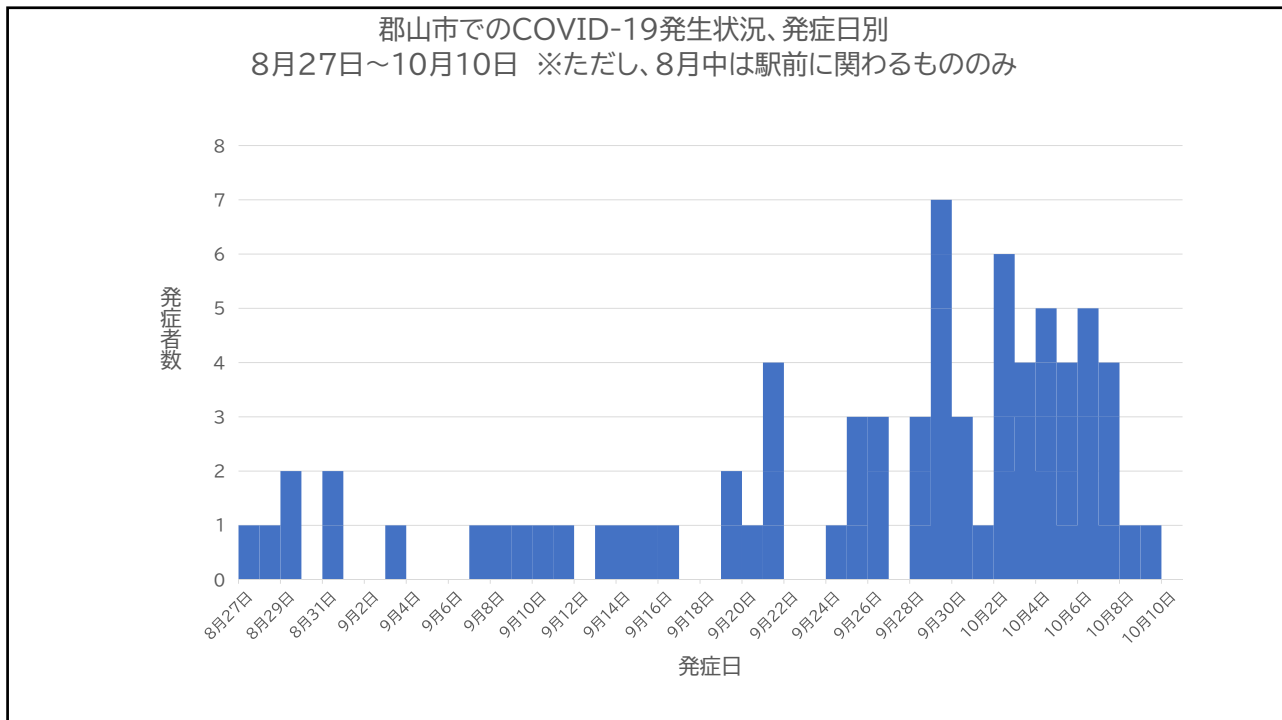
PCR陽性者の属性 8月29日～10月12日郡山市報告分 n=88 ※8月29日はホストクラブ関係者に限る

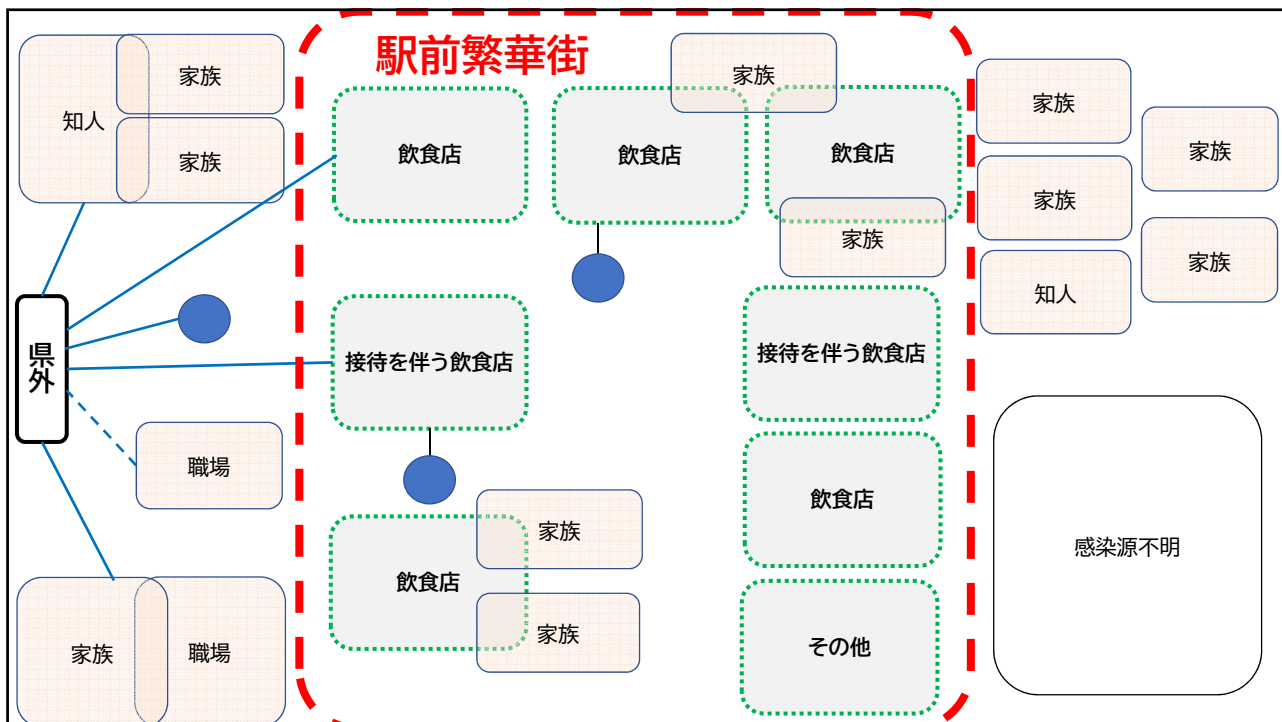
検査時点での症状		
有症状	74	84.1%
無症状	14	15.9%

想定感染源



男性：55人 女性：33人





提言

- ・ 積極的疫学調査から疫学情報の集約と解析を行い、リスク評価を継続して実施する
- ・ 駅前繁華街への集団検査を継続し、繁華街の現状の評価を行う
- ・ 駅前以外の繁華街に対しても感染リスクを周知し感染防止と早期探知に努める
- ・ 現段階から医療機関、福祉施設への流入を警戒し、関係各位と密な情報交換を行い迅速な対応がとれるように準備する